

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:31年 1月 8日

事業所名:春日学園 カラフル

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	基準は満たしています。個室も2つあるが、個室の必要なご利用者の状態によっては、二部屋では不十分な時がある為、その際にはパーティションを使用して個人のスペースを提供する等の工夫をしています。	・実際に中の様子を見学したことがない ・もう少し広ければ	・迎えの際に見学をして頂くことも可能 ご利用されている方以外にも見学の希望があれば随時可能。 ・広いスペースを設けることは難しい。
	2 職員の適切な配置	基準を満たしています。基準は2名の所、3名で対応して支援しています。(うち保育士2名・支援員1名)。その他児童発達支援管理責任者1名配置。	・適切な配置数が分からない ・もう少し多いほうが	・配置について10名に対して2名(うち一人は必ず保育士)+児発管1名を配置していることをおたより等で保護者へお知らせしていく。 ・職員を確保することが難しい現状の為、保護者の方へはご理解いただけるよう話を行っていく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	建物の構造は、バリアフリーの構造となっており、知的障害児や自閉症スペクトラム等の障害の事も職員間で相談して配慮した構造です。トイレやロッカー等も分かりやすい所に設置し、分かりやすい表示もしております。ロッカーや下駄箱には、個人の名前と写真を貼り、視覚支援が有効なご利用者でも分かりやすく提示しております。		・今後何か問題点があれば改善をしていく ・「わからない」との回答もあり、施設内を見学して頂ける機会を設けていく
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日清掃して清潔で、空調もコントロールしています。快適な温度に拘られるご利用者もおられるので、心地よい過ごしやすい環境を提供しています。	・どのような清掃なのか分からない	・施設内を見学して頂ける機会を設ける ・清掃としては毎日行っている為、継続して取りくんでいく
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	PDCAサイクルは活用してはいますが、口頭から職員で積極的に情報交換を密にして業務改善に努めています。また、行動チェックシートを月1で記入し、職員も行動を見直しています。		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者評価を3年に一度受けて、改善に取り組んでいます。		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	職員の資質の向上を目指して研修など適時参加しています。自身からも行きたい研修には参加する等の姿勢もあります。		
適切	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	実施しています。サービス支援計画を作成し、保護者の意向も聞き、必要に応じて計画の見直し・変更も行っています。		・保護者の意見を基に、今後も子どもたちにあった支援計画を作成していく ・保護者からの要望については随時受け付ける

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
な支援の提供	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	実施しています。個々に合わせた集団行動に向けての活動・それを補う個人での活動も含めた目標となっております。		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の意見を基に、今後も子どもたちにあつた支援計画を作成していく ・保護者からの要望については随時受け付ける
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	個別支援計画の内容は、余暇面・生活面・活動面・その他特記事項に分けた項目を設定して、サービス支援計画に基づき、適切な支援を実施しております。		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の意見を基に、今後も子どもたちにあつた支援計画を作成していく ・保護者からの要望については随時受け付ける
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	実施しております。サービス支援計画に基づき支援を行っております。		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も支援計画に沿った支援を行っていく ・保護者からの要望については随時受け付ける
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	その日の出勤職員で事前に活動プログラムを立案しています。活動プログラムもその日のご利用者にはホワイトボードに記入して提示とその日の集いで伝えております。		
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	放課後デイサービスは土・日・祝日の休日は休業日となっておりますが、平日とご利用者の長期休暇は細やかに活動内容を変更して実施しています。長期休暇には、ご利用者の宿題のサポート支援や、平日より利用時間が長いのでおやつ作りなどよりご利用者が楽しめる支援を取り入れております。また余暇時間を長く取りご利用者にゆっくり好きな事を楽しんで頂く時間も作っております。		
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	活動プログラムは固定化せずその日のご利用者やその日の状況や季節感に合わせて柔軟にプログラムを組んでおります。運動・制作活動・園庭遊び・感覚統合・スノーズレン・金魚体操・音楽療法士による音楽療法・季節の行事遊び(正月・バレンタイン・ホワイトデー・ひな祭り、運動会・七夕・夏祭り・ハロウィン・クリスマス)等のご利用者が楽しめる活動に取り組んでおります。	<ul style="list-style-type: none"> ・本人のこだわり次第なので難しいと思う ・もう少し運動ができれば 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人の調子に合わせて取り組んでいく、無理のない範囲での活動参加を促していく ・可能な限り、園庭での活動を増やしていく
8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	職員間で事前に話し合って共通認識のもと、支援を行っております。			

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	情報の共有化を行っています。また記録を見直す等の確認も行っております。	
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎日個別支援計画に基づき、正確にパソコンの障がい福祉支援記録システムに放課後デイサービスの欄に毎日、記録を行っています。	
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に一度、モニタリングを実施して計画を見直し、必要に応じて計画を見直しております。また、保護者より要望があった際にも見直し・変更を行います。	
関係機関との	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達支援管理者、または実際に支援を提供している保育士がサービス担当会議者に参加しています。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	放課後デイサービスに常勤の看護師が配属されていないため、医療ケアは行えません。また、同園の入所施設には常勤の看護師が配属されています。重症心身障害のある方はご利用されていますので、その方の支援は行っております。医療ケアはありませんので、主治医との連携はありませんが、保護者や事業所とは連携して支援しております。	
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在、医療的ケアは実施していません。	
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	児童発達支援事業所とは連携していないが相談事業所を通じてご利用者の情報提供を共有しながら、支援を行っています。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
連携	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	円滑な移行支援のため、必要に応じて支援内容等については情報提供しています。		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	センターとの連携は行っております。研修へ参加の機会は少ないが適時参加しています。機会が少ない理由としては、人員配置の関係で参加できない事が多いです。		
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	放課後児童クラブや児童館との交流は現在行っていません。	・保護者からの要望が多くあれば今後検討していく	
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域に向けた行事(野外フェスティバル)やこども食堂や親子あそび等の地域貢献事業の運営を積極的に行っております。		
保護者への説明責	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	利用者負担は契約時に丁寧な説明を行っています。支援の内容は計画を作成した際とその都度支援の説明を行っております。	・今後も契約時に説明を行っていく。不明点については随時回答していく	
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	サービス支援計画を説明している個々に状況や要望に合わせて時間をとって説明しています。	・疑問等について随時受け付けていく	
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	利用時の連絡ノートに詳しい支援する内容の記入や、月一回のおたよりで困った事や要望や支援について聞き取りを行い、それに対しての支援方法を職員間で相談して支援方法や対処等を伝えております。	・保護者からの要望が多くあれば今後検討していく	
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	日頃から連絡帳や口頭でこちらの思いや支援での事は伝え、共通理解の徹底を図っています。しかし、保護者全員への共通理解の徹底には至っていない部分もあります。	・相談すると職員さんみなさんと一緒に考えてくださり、温かく見守ってくださり嬉しいです	・今後も継続して共通理解が図れるよう努める
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	月一回のおたよりで、困った事等や要望や支援について聞き、助言しやすい環境も提供し、必要に応じて助言しています。	・月1で面談があってもよい	・面談については、保護者の要望に応じて実施を検討する

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
・ 連携支援	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者会は設けておりません。	・現状要望はないが、今後要望があれば検討する
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情の対応の体制もマニュアル化して整備されています。苦情を受けて、計画や支援方法も見直し、迅速かつ適切な対応に努めております。	・本人が家で見せる顔と事業所で見せる顔がちがうので、納得できない事もあると思う
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	ご利用者も保護者も個々に合わせた配慮を行っています。	・今後も個々にあった配慮を行っていく
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	月一の園便り及び、頻回(不定期ですが週2回程度)のホームページのブログにてご利用者の写真と共に情報の発信を行っています。予定等は書類や連絡帳に個人的に記入・お迎え時に見えやすい所に情報の掲示をしております。	・子どもも自身の写真・イベントの様子を見るのが好きです
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	マニュアル化されています。職員全員が守秘義務を徹底しています。個人情報記載の書類については、鍵付きのロッカーにて管理しております。	・今後も十分に注意をして取り扱う
非常時等	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	全てマニュアルは策定されており、マニュアルを職員は周知しております。保護者にはマニュアルを周知されておりませんが、口頭では必要に応じて伝えております。	・それぞれのマニュアルについて掲示し、説明を行っていく。流行性感染症については適時、掲示すると共に保護者への周知・ご理解を促す
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	避難訓練を定期的実施しております。	・今後も定期的に訓練の実施を行う
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止委員会を設置し、定期的に研修や会議を行っております。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
子の対応	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	虐待防止委員会の会議により、保護者にも丁寧に説明・了承を受けて計画にも記載しています。	
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	現在は食物アレルギーのご利用者はおられません、該当あれば所属の栄養士により適切な対応が可能です。	
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットの記録を行い、定例会議で取り上げて対策・検討・改善に取り組んでいます。	
満足度	1	通所を楽しみにしているか	・その日の状況による ・いろいろな日があります	・楽しんで頂けるよう努める
	2	事業所の支援に満足しているか	・すごく助かっています	・今後も保護者の方との関係を密に取り 十分なサービスを心掛けていく

その他、欄外に保護者様より頂いたご意見・メッセージ

・いつもありがとうございます

あずかっていたいただいているだけでも十分なのですが、いろいろな内容を工夫してされていてとてもありがたく思います。

春GAKUのHPも、いつもあたたかく、楽しみにしています。

こういったアンケートは大事だとは思いますが、職員さんたちの負担に直結しないことを願うばかりです。

今後ともよろしくお願いします。

・いつもショートステイや急な日中一時等お願いすることがあるが、受け入れて下さりとても助かっています。ありがとうございます。